

【博士後期課程】

生命科学研究科統合生命科学専攻・高次生命科学専攻

DP(1) 研究者として自立して活動するため、あるいは高度な専門業務に従事するために必要なより幅広い学識と高度な専門知識を習得している。	DP(2) 生命科学分野の学術研究におけるより高い倫理性と強固な責任感を備えている。	DP(3) 生命科学分野の学識と技術・能力を基盤として独創的な課題・テーマを設定し、必要に応じて他の研究機関との共同研究を企画・実施してそれを解決・展開できる高度な研究企画・推進能力を有している。	DP(4) それぞれの専門あるいは関連する領域の研究者に自らの研究成果をアピールし、相互に理解を深めるための高度な論理的説明能力とコミュニケーション能力を有している。	DP(5) 執筆した博士論文が、学術上あるいは實際上生命科学に寄与する新しい発見もしくは概念等を示す研究成果を有している。
---	---	---	--	--

